

委員会活動

※「いばキラTV」(<https://ibakira.tv>)で委員会の県内調査の様子を配信しています。

総務企画委員会 (萩原勇委員長)

産学連携の取り組みと空き店舗を活用した街の賑わいづくりの取り組みを調査 (5/20)

筑波大学国際産学連携本部 (つくば市)

筑波大学国際産学連携本部は、大学の産学連携を一括してマネジメントし、民間との共同研究や、大学発ベンチャーの育成などに積極的に取り組み、研究成果を通じて産業や社会の発展に貢献しています。

同本部の概要や産学連携の取り組みについて説明を受けるとともに、筑波大学発のベンチャー企業である(株)Waisportsジャパンの取り組みについて説明を受けました。



産学連携の取り組みについて説明を受ける委員

(株)TMO結城 (結城市)

(株)TMO結城は、空き店舗を活用した街の賑わいづくりの取り組みとして、結城市内の古い呉服店をシェアスペース「ゆいのわ」として改装しました。

「ゆいのわ」は、イベントや勉強会、仕事などに使用できるほか、カフェも併設されており、地域の交流の拠点としても活用されています。

「ゆいのわ」の概要や、結城の歴史的な街並みや地場産業などの魅力を発信する「結(ゆい)プロジェクト」の概要について説明を受けた後、施設を視察しました。



シェアスペース「ゆいのわ」について説明を受ける委員

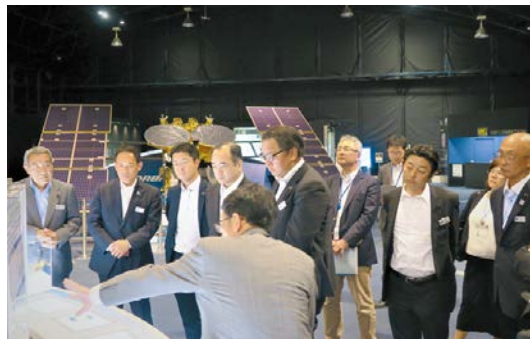
防災環境産業委員会 (岡田拓也委員長)

宇宙開発の最先端の取り組みと自主防災活動の取り組みを調査 (5/16)

宇宙航空研究開発機構 (JAXA)
筑波宇宙センター (つくば市)

筑波宇宙センターは、人工衛星の開発や運用およびその観測画像の解析、国際宇宙ステーション「きぼう」日本実験棟を用いた宇宙環境利用や宇宙飛行士養成、ロケット・輸送システムの開発と技術基盤確立のための技術研究推進などを通じ、日本の宇宙開発の中核センターとして、宇宙開発の最先端分野の研究・開発・試験といった多彩な活動を行っています。

筑波宇宙センターの概要や取り組みについて説明を受けた後、宇宙ステーション運用棟や展示館を視察しました。



筑波宇宙センター内を視察する委員

常総市における自主防災活動の取り組み (常総市)

常総市の根新田(ねしんでん)町内会は、携帯電話を活用した「SMS一斉送信システム」を運用しており、平成27年9月の関東・東北豪雨災害の際、大きな効果を発揮しました。また、「マイ・タイムライン」の作成やホームページでの「防災用カメラ」の映像公開など、積極的に自主防災活動に取り組んでおり、「平成30年度 防災まちづくり大賞 総務大臣賞」を受賞しています。

根新田町内会の豪雨災害の被災状況や復旧活動および取り組み内容について説明を受けた後、根新田町内会を視察しました。



自主防災活動の取り組みについて説明を受ける委員

保健福祉医療委員会 (戸井田和之委員長)

地域包括ケアの取り組みと地域医療の現状と課題を調査 (5/9)

地域医療センターかさま (笠間市)

地域医療センターかさまは、笠間市立病院・地域包括支援センター・保健センター・子育て世代包括支援センターなどが1カ所に集約され、重複機能を集約・共有化することで、保健・福祉・医療が連携した地域包括ケアの拠点として、さまざまなサービスを提供しています。

センターの概要や、笠間市における地域包括ケア体制などの説明を受けた後、施設内を視察しました。



地域包括ケア体制の説明を受ける委員

茨城県西部メディカルセンター (筑西市)

茨城県西部メディカルセンターは、筑西・桜川地域において、入院治療や早期手術などが必要な患者を対象として2次救急医療までを完結できる病院を目指し、平成30年10月1日に開院しました。

地域医療の状況・課題や筑西・桜川地域の公立病院等再編整備の経過、今後センターが目指すところなどの説明を受けた後、ヘリポートや病棟などの施設を視察しました。



茨城県西部メディカルセンター内を視察する委員